

報第 11 号

一般財団法人下呂ふるさと文化財団の経営状況の報告について

一般財団法人下呂ふるさと文化財団の経営状況について、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により、別紙のとおり報告する。

令和 2 年 9 月 3 日提出

下呂市長 山 内 登

令和元年度

事業報告書及び収支決算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和元年度 一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業報告

1. 下呂交流会館指定管理事業

令和元年度は開館 10 周年記念の年として、大型の自主事業については全て「下呂交流会館開館 10 周年記念」を冠して、幅広い世代のたくさんの市民の皆さんに楽しんでいただけるものを各ジャンルからピックアップして開催しました。鑑賞型では、劇団四季「はだかの王様」(ファミリーミュージカル)のチケットは早々に完売、また、小椋佳さんの「歌紡ぎの会」(フォーク)、水森かおりさん「ふれあいコンサート」(演歌)については客席がほぼ満席となるなど、たいへん高い人気を得ることになりました。「中部フィルハーモニー交響楽団室内オーケストラコンサート」(クラシック)では、スタジオジブリや大河ドラマのテーマ曲などを演奏し、観客の満足度が高い公演となりました。映画は、カンヌ映画祭で最高賞を獲得した「万引き家族」を上映、下呂市出身でこの映画のプロデューサー、代情明彦氏に舞台あいさつをお願いし、プロデューサーの仕事、カンヌでの受賞式、下呂市を舞台とした新しい映画の制作について、などを語っていただきました。たくみ隊との協働事業であるシナジーナイトでは「和洋弦楽器の競演～バンジョーと津軽三味線～」など、年間 3 公演を実施、そのうち 2 公演では翌日に合掌村の舞台で観光客向けの公演を行ってもらいました。地域貢献型として、恒例となっているピアノの体験演奏会「タッチ！スタインウェイ 2019」、そして 9 月には「アクティブ・オールスターコンサート」をアクティブサポーターズ・下呂ジュニアリーダーズクラブとの協働事業として開催しました。下呂市出身のアーティストたちが、コラボ演奏など趣向を凝らした内容で次々登場し市民からは「市内出身のすばらしいアーティストを見られて感動した」という感想が寄せられました。都市部の劇場等での鑑賞と行き帰りのバスの中で予習と復習を行い作品への理解を深める「井戸端会議」については、演劇系として東宝ミュージカル『レ・ミゼラブル』など 4 企画、クラシック系として歌劇『椿姫』など 2 企画を実施しました。毎回たいへん人気で、どれもほぼ上限人数の方々に受講していただきました。2 月 28 日付で下呂市の新型コロナウイルスへの対策方針が発表されたことを受け 3 月の会館自主事業、「シナジーナイト」、「大阪交響楽団特別公演 in 下呂」、「オープンマイク 2020」、アクティブ・シネマ・コレクション「ワンダー 君は太陽」の 4 公演を中止または延期とすることを余儀なくされました。

貸館事業については、市内の文化・スポーツの各団体をはじめ、「岐阜県学校歯科保健研究会」、「岐阜県養護教諭研究大会」、「下呂市防災まちづくりミーティング」などの大規模会議や福祉交流イベント「ソラノワ」などの利用がありました。また、市外・県外からも多くの方々にご利用いただきました。スポーツの大会としては、卓球では「いで湯温泉卓球大会」、「TSP 杯卓球大会」、「全日本卓球選手権カデット岐阜県大会」、「下呂温泉卓球交流会」など、バスケットボールでは「プロバスケットボール B3 リーグ」の 2 大会、「東海

北信越地域リーグバスケットボール大会」、「下呂温泉温アリーナカップ 2019」、「GERO 4 CUP 等のバスケットボール大会」、「ミズノカップ」、「岐阜県ジュニアバスケットボール選手権大会」等、バレーボールでは「全国ママさんバレーボール連盟 まーみん Festa」、「読売旗争奪岐阜県小学生バレーボール大会」、「岐阜県ママさんバレーことぶき大会」、他に「ねんりんピック岐阜 2020 リハーサル大会」などが、合宿では「全国クラブ卓球交流研修会」、「名古屋北高校音楽部」、「県立岐阜商業高等学校吹奏楽部」、「東海高等学校演劇部」、「岐阜農林高校バスケットボール部」、「春日井西高校吹奏楽部」、「愛知工業大学名電高等学校吹奏楽部」などの常連校に加え、新たに「笠松中学校バスケットボール」「富田高校卓球部」、「岐阜総合学園バスケットボール部」、「日本女子ハンドボールリーグサマーキャンプ」、「関西学連選抜卓球合宿」、バドミントン世界ランキング 2 位のフクヒロペアが所属する、「アメリカン・ベイブ岐阜」などにご利用いただきました。安心・快適に練習できる環境に配慮をするとともに、また次も下呂へ来たいと思ってもらえることを願って、参加する一人ひとりにホスピタリティを持って接するように心掛けています。その他、大型のコンベンション利用としては、「カワイ音楽教室中部地区講師研究会」、「㈱IDOM ドミノイベント」、「ミキグループ 1 泊セミナー」などが多くの宿泊を伴って開催されました。

新型コロナウイルスへの感染拡大の懸念から 3 月に開催予定としていました、大型の貸館はほとんどがキャンセルとなってしまいました。その中には例年開催されているバスケットボール、バレーボールの大会、卓球の合宿をはじめ、医療系大型コンベンションなどが含まれており、利用者数・宿泊数ともに大きく減少しました。3 月のキャンセルによる減少は、貸館の利用者数で約 6,100 人、宿泊者数で約 1,600 人。自主事業の来場者数で約 980 人、宿泊者数で約 10 人となりました。令和元年度の利用者数は 63,846 人で、対前年 1,716 人の減少。宿泊者数は 8,104 人で、対前年 831 人の減少となりました。

平成 21 年 4 月に下呂交流会館開設準備室内に財団事務局が置かれ、下呂市職員と財団が協力して開設に向けての作業が始まりました。平成 22 年 3 月の正式オープン、平成 24 年 4 月の一般財団法人への移行、平成 25 年 4 月には指定管理者としての管理運営を開始しました。この 11 年間にはたくさんの利用があり、下呂市のシンボルの一つとして定着していると感じます。これからも市民の文化・スポーツの拠点として愛されるとともに、コンベンション利用等で交流人口を生み出す中心的施設として努力していく所存です。

2. ふるさと文化振興事業（財団独自事業）

基本財産運用収入によって実施するふるさと文化振興事業は、文化に関する研究会、講演会として「歴史探訪 X VI 金山地区」を地元の歴史研究家の方々をはじめ、探訪先の方々のご協力のもと、開催しました。3 月に計画していた「ふるさと講座」は新型コロナウイルスの感染を防止するため、次年度への延期としました。また、地域文化の発展のため市民の主体的な芸術、文化活動 2 件に対して「ふるさと文化振興助成金」の交付を行いました。

令和元年度 理事会・評議員会 議決事項等

	提出日	議決日	内 容
監 査	5 月 7 日	5 月 7 日	・ 決算監査（平成 30 年度事業報告書及び収支決算ほか）
第 1 回 理事会	5 月 13 日	5 月 13 日	・ 平成 30 年度 事業報告及び収支決算報告の承認について ・ 平成 30 年度 公益目的支出計画実施報告書の承認について ・ 令和元年度 定時評議員会の開催について ・ 令和元年度 ふるさと文化振興助成金の交付審査について ・ 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について ・ 定期預金の取引金融機関の変更について
第 1 回 評議員会	5 月 28 日	5 月 28 日	・ 平成 30 年度 正味財産増減計算書及び貸借対照表並びにこれらの附属明細書の承認について ・ 評議員および役員の選任について
第 2 回 理事会	5 月 30 日	5 月 30 日	・ 業務執行理事の選任について
第 3 回 理事会	10 月 28 日	10 月 28 日	・ 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
第 4 回 理事会	12 月 18 日	12 月 18 日	・ 令和元年度 第 1 次補正予算（案）について ・ 令和元年度 第 2 回評議員会の開催（決議の省略）について ・ 会計処理規則の一部改正について
第 2 回 評議員会	12 月 23 日	12 月 26 日 書面議決	・ 令和元年度 第 1 次補正予算（案）について
第 5 回 理事会	3 月 11 日	3 月 11 日	・ 令和元年度 第 2 次補正予算（案）について ・ 令和 2 年度度 事業計画（案）および収支予算（案）について ・ 令和元年度 第 3 回評議員会の開催について ・ 就業規則の一部改正について ・ 給与規定の一部改正について
第 3 回 評議員会	3 月 18 日	3 月 18 日	・ 令和元年度 第 2 次補正予算（案）について ・ 令和 2 年度 事業計画（案）および収支予算（案）について

一般財団法人下呂ふるさと文化財団 評議員、役員名簿

評議員（任期 平成 28 年 5 月 27 日～令和 2 年 5 月定時評議員会）

氏 名	就任年月日	備 考
野村 勝	H28.5.27 就任	重 任
松山 則樹	H28.5.27 就任	新 任
<u>大屋 哲治</u>	<u>R1.5.28 退任</u>	
細田 芳充	R1.5.28 就任	新 任

監事（任期 平成 28 年 5 月 27 日～令和 2 年 5 月定時評議員会）

氏 名	就任年月日	備 考
川口 太三	H28.5.27 就任	重 任
<u>山中 昌弘</u>	<u>R1.5.28 退任</u>	
中島 祐子	R1.5.28 就任	新 任

理事（任期 平成 30 年 5 月 28 日～令和 2 年 5 月定時評議員会）

役 職 名	氏 名	就任年月日	備 考
代表理事	二村 文康	H30.5.28 理事就任	重 任
		H30.5.28 代表理事就任	新 任
業務執行理事	<u>田口 守彦</u>	<u>R1.5.28 退任</u>	
業務執行理事	今井 雅彦	R1.5.28 理事就任	新 任
		R1.5.30 業務執行理事就任	新 任
理 事	桂川 国男	H30.5.28 就任	重 任
〃	熊崎 敬子	H30.5.28 就任	重 任
〃	二村 文康	H30.5.28 就任	重 任
〃	蓼 富美子	H30.5.28 就任	重 任
〃	住 智治	H30.5.25 就任	重 任
〃	永田 光由	H30.5.28 就任	新 任

令和元年度実施事業

1. 下呂交流会館の指定管理事業

(1) 会館の運営に関すること

- ①責任者ほか必要な人員の配置
- ②会館の利用申請の受付・許可
- ③利用料金の収受
- ④舞台設備の管理・操作
- ⑤広報・宣伝
- ⑥施設内のカフェ、自動販売機設置に関すること

(2) 施設等の維持管理に関すること

施設の適正な維持管理のため、清掃、施設・設備点検等の保守点検及び修繕、植栽保全等敷地内環境美化を行った。

- ①清掃業務
- ②建築物環境衛生管理点検報告業務
- ③電気・空調・給排水衛生設備管理
- ④施設・設備保守点検
- ⑤特殊建築物定期点検報告業務
- ⑥修繕
- ⑦植栽の管理
- ⑧駐車場の管理
- ⑨備品の管理
- ⑩施設内の秩序を維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等災害の発生を警戒・防止し、財産の保全を図るとともに利用者の安全を守るために、保安管理を適切に行い、開館時間以外の時間帯については、オンラインセキュリティーシステムによる機械警備を行った。

(3) 事業の企画及び開催に関すること

形 態	事 業 名		実施予定月
鑑賞型	フォーク	小椋佳「歌紡ぎの会」	6月9日
	ミュージカル	劇団四季「はだかの王様」	7月28日
	演歌	水森かおり「ふれあいコンサート」	8月25日
	クラシック オーケストラ	「中部フィルハーモニー交響楽団」	10月6日
		「大阪交響楽団 特別公演 in 下呂」(3/10)	中止
	市民協働企画 シナジーナイト	「やぎたこ」(アメリカン・ルーツ・ミュージック)	6月7日
		「和洋弦楽器の競演」(バンジョー、津軽三味線)	9月14日
		「遠藤伸子～歌は私の祈り～」(シャンソン)	12月14日
		「下呂石の時間と空間 ～永井朋生の世界～」	中止
	映 画 アクティブ・シネマ・ コレクション	「万引き家族」	11月22日
		「ワンダー 君は太陽」(3/21)	中止
普及型	大人のための ワークショップ 井戸端会議 2019	クラシック系	
		①「日本センチュリー交響楽団」オーケストラ	9月29日
		②「椿姫」オペラ	11月10日
		ミュージカル、演劇系	
		①「ノートルダムの鐘」劇団四季ミュージカル	5月10日
		②「レ・ミゼラブル」東宝ミュージカル	6月18日
		③「四谷怪談」歌舞伎	9月25日
		④「流れ星」タクフェス演劇	11月30日
地域貢献型 (参加・交流)	市民協働	開館10周年・下呂市合併15周年記念 「アクティブ・オールスター・コンサート」	9月21日
	市民協働、交流	まめ1ライブ「オープン・マイク・カフェ」(3/15)	中止
	市民参加	タッチ・スタインウェイ 2019 (ピアノ体験)	GW 期間
その他	翌年度事業	翌年度以降の事業の企画・交渉・広報宣伝	通年

(4) 危機管理体制の整備、運用に関すること

- ①緊急時の対策及び防犯、防災対策、事故等の未然防止及び事故発生時の対応について、マニュアルに基づき、従事者に指導及び訓練を行う。
- ②災害等の発生時には、下呂市地域防災計画に基づく防災上重要な施設の管理者としての責務をはたす。
- ③利用者の安全を図るため設置された、自動体外式除細動器(AED)の日常の動作確認を行い取り扱い研修を行う。

(5) 市民協働

- ①市民協働による運営を行った。
 - ・アクティブサポーターズ
たくみ隊 事業の企画・運営 もてなし隊 ホールスタッフ
 - ・ピアノ弾き込みボランティア
 - ・下呂市ジュニアリーダーズクラブ（市内の中学生・高校生）
- ②下呂交流会館運営向上委員会
会館の利用者代表、行政、観光業代表により構成する下呂交流会館運営向上委員会を開催し、会館のより良い管理・運営を目指す。
令和元年度は案件が無く、開催しなかった。

(6) 行政との連携

下呂市の担当部署及び関係部署と下呂交流会館による、下呂交流会館運営協議会を開催し、下呂交流会館のよりよい管理・運営を目指して行政との意見交換を行う。
指定管理移行時期のため市との協議により開催しなかった。

(7) 誘致・宣伝・販売促進

- ①誘致・宣伝
観光協会等と連携し都市部旅行業者を訪問しコンベンション利用の誘致活動を行った。
- ②チケット販促 市内各地へ出向きイベントの紹介、チケットの販売を行った。

(8) 定期刊行物による情報発信

交流会館でのイベントの周知のため情報発信を行った。

事業名	内 容	頻度
定期刊行物による情報発信	広報紙の発行 アクティブタイムス	年間
会館ホームページの運営	イベント関連情報の随時更新	随時
ケーブルテレビによるイベント情報発信	情報番組「アクティブタイム」制作協力、出演	毎月 1 番組
メールマガジンによるイベント情報提供	下呂市メールによる情報提供	随時

2. ふるさと文化振興事業

(1) 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催

地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業

講演会、見学会等

ふるさと講座

期 日	タイトル	内容
3 月 8 日 中 止	第 57 回 ふるさと講座 昭和 10 年、下呂に何が起こっていたか ～ブルーノ・タウトの旅日記抄から～ 遠藤 卓 氏	昭和の初めの高山線開通は、沿線の町々を急速に変化させ、観光や木材など地場産業の発展の大きな契機となりました。 開通翌年の昭和 10 年、ドイツ人建築家ブルーノ・タウトが下呂駅に降り立ちました。タウトが街に対して抱いた印象はどのようなものだったのか。タウトの言葉から我々が気づかされることがあるかもしれません。

下呂歴史探訪

期 日	タイトル	内 容	参加人数
11 月 4 日	下呂歴史探訪 X VI ～古くから国境の町として重要な役割を担ってきた金山を探訪する～ 案内解説：桂川宗和氏、 亀山武男氏 後援：下呂市教育委員会	(訪問場所) 下原公民館（金山振興事務所）開講式 ① 金山の境界争論と争論古文書（座学） ② 筋骨めぐり ③ 鎮守山観音堂 ④ 福寿美（昼食） ⑤ 金山長福寺 ⑥ 柯柄八幡神社～閉会 ⑦ 国境争論地（現地見学）	39 人

(2) 地域文化及び伝統文化の育成援助

地域文化の発展のため、住民主体の文化的活動に対する助成を行った。

ふるさと文化振興助成金交付明細

住民主体の文化的活動に対し、次の2件に対して助成を行った。

団体名	行事名・活動名	助成金額	回数
かなやま音楽振興会	第28回あじさいコンサート	50,000	3回目
飛騨小坂音楽祭実行委員会	飛騨小坂 野外フェス 2019	70,000	2回目

(3) 文化資料及び芸術作品の調査研究と保護

対象事業はなかった。

(4) 機関紙の発行及び出版活動

情報の発信や公開のため、財団のホームページを運営した。

形態	事業名
出版	ホームページの運営 http://gero-furusato.jpn.org

財 務 諸 表

自：平成31年 4月 1日
至：令和 2年 3月31日

〒509-2202
岐阜県下呂市森2270番地3

一般財団法人下呂ふるさと文化財団

代表理事 二村 文康

貸借対照表
令和 2年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	31,578,359	31,412,606	165,753
未収金	110,655	213,170	△ 102,515
前払費用	4,396,171	0	4,396,171
仮払金	30,000	0	30,000
つり銭準備金	50,000	50,000	0
流動資産合計	36,165,185	31,675,776	4,489,409
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	846,000	846,000	0
投資有価証券	99,154,000	99,154,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	100,000,000	100,000,000	0
資産合計	136,165,185	131,675,776	4,489,409
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	23,846,027	25,310,021	△ 1,463,994
未払消費税等	3,465,600	2,054,900	1,410,700
前受金	4,582,311	0	4,582,311
預り金	73,400	70,900	2,500
仮受金	0	722,040	△ 722,040
流動負債合計	31,967,338	28,157,861	3,809,477
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	31,967,338	28,157,861	3,809,477
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
下呂市出捐金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	4,197,847	3,517,915	679,932
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	104,197,847	103,517,915	679,932
負債及び正味財産合計	136,165,185	131,675,776	4,489,409

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日 から令和2年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,900,043	1,900,083	△ 40
② 事業収益			
下呂交流会館指定管理事業収益	152,729,403	146,330,222	6,399,181
ふるさと文化振興事業収益	38,500	43,000	△ 4,500
③ 受取補助金等			
④ 雑収益			
受取利息	396	379	17
雑収益	52	49	3
経常収益計	154,668,394	148,273,733	6,394,661
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	41,689,734	40,920,763	768,971
臨時雇賃金	263,270	30,000	233,270
福利厚生費	7,514,413	7,346,197	168,216
旅費交通費	37,000	135,568	△ 98,568
通信運搬費	548,433	577,339	△ 28,906
備品費	560,265	1,199,880	△ 639,615
消耗品費	1,908,482	1,740,982	167,500
修繕費	2,361,480	1,426,878	934,602
印刷製本費	1,939,824	1,487,662	452,162
燃料費	2,397,706	2,242,915	154,791
光熱水料費	11,046,104	11,174,947	△ 128,843
賃借料	2,463,689	3,242,874	△ 779,185
保険料	754,917	609,180	145,737
諸謝金	40,000	49,979	△ 9,979
租税公課	5,440,153	3,893,752	1,546,401
支払負担金	31,600	28,351	3,249
支払補助金	120,000	300,000	△ 180,000
委託料	64,131,478	52,548,459	11,583,019
食糧費	648,194	582,756	65,438
手数料	3,803,474	3,573,983	229,491
施設設備費	5,330,879	13,772,365	△ 8,441,486
著作権使用料等	215,883	202,088	13,795
② 管理費			
役員報酬	250,000	245,000	5,000
会議費	5,250	1,359	3,891
旅費交通費	16,100	16,463	△ 363
通信運搬費	15,420	13,249	2,171
印刷製本費	56,580	48,250	8,330
賃借料	15,890	5,500	10,390
租税公課	324,329	326,270	△ 1,941
手数料	3,082	7,124	△ 4,042
委託費	22,383	37,232	△ 14,849
雑費	32,450	40,960	△ 8,510
経常費用計	153,988,462	147,828,325	6,160,137
評価損益等調整前当期経常増減額	679,932	445,408	234,524
当期経常増減額	679,932	445,408	234,524
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	679,932	445,408	234,524
当期一般正味財産増減額	679,932	445,408	234,524
一般正味財産期首残高	3,517,915	3,072,507	445,408
一般正味財産期末残高	4,197,847	3,517,915	679,932
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	104,197,847	103,517,915	679,932

正味財産増減計算書内訳表

平成 31年 4月 1日 から令和 2年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	ふるさと文化振興事業	下呂交流会館指定管理事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	0	0	1,900,043		1,900,043
事業収益					
下呂交流会館指定管理事業収益	0	152,729,403	0		152,729,403
ふるさと文化振興事業収益	38,500	0	0		38,500
雑収益					
受取利息	0	362	34		396
雑収益	0	52	0		52
経常収益計	38,500	152,729,817	1,900,077	0	154,668,394
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	0	41,689,734	0		41,689,734
臨時雇賃金	0	263,270	0		263,270
福利厚生費	0	7,514,413	0		7,514,413
旅費交通費	0	37,000	0		37,000
通信運搬費	1,246	547,187	0		548,433
備品費	0	560,265	0		560,265
消耗品費	54,186	1,854,296	0		1,908,482
修繕費	0	2,361,480	0		2,361,480
印刷製本費	42,480	1,897,344	0		1,939,824
燃料費	0	2,397,706	0		2,397,706
光熱水料費	0	11,046,104	0		11,046,104
賃借料	125,060	2,338,629	0		2,463,689
保険料	5,047	749,870	0		754,917
諸謝金	40,000	0	0		40,000
租税公課	0	5,440,153	0		5,440,153
支払負担金	0	31,600	0		31,600
支払補助金	120,000	0	0		120,000
委託料	30,152	64,101,326	0		64,131,478
食糧費	3,000	645,194	0		648,194
手数料	95,990	3,707,484	0		3,803,474
施設整備費	0	5,330,879	0		5,330,879
著作権使用料等	0	215,883	0		215,883
管理費					
役員報酬	0	0	250,000		250,000
会議費	0	0	5,250		5,250
旅費交通費	0	0	16,100		16,100
通信運搬費	0	0	15,420		15,420
印刷製本費	0	0	56,580		56,580
賃借料	0	0	15,890		15,890
租税公課	0	0	324,329		324,329
手数料	0	0	3,082		3,082
委託費	0	0	22,383		22,383
雑費	0	0	32,450		32,450
経常費用計	517,161	152,729,817	741,484	0	153,988,462
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 478,661	0	1,158,593		679,932
当期経常増減額	△ 478,661	0	1,158,593		679,932
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 478,661	0	1,158,593	0	679,932
当期一般正味財産増減額	△ 478,661	0	1,158,593		679,932
一般正味財産期首残高					3,517,915
一般正味財産期末残高					4,197,847
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高					100,000,000
指定正味財産期末残高					100,000,000
III 正味財産期末残高					104,197,847

貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計欄に記載している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券……購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。)
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- (3) 退職給与の会計処理
外部拠出型の中小企業退職金共済制度に加入しており、当該制度に基づく拠出額を費用処理している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	846,000	0	0	846,000
投資有価証券(基)	99,154,000	0	0	99,154,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
合 計	100,000,000	0	0	100,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	846,000	(846,000)	(0)	—
投資有価証券(基)	99,154,000	(99,154,000)	(0)	—
小 計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
合 計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—

4. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第121回 利付国債	99,154,000	119,270,800	20,116,800
合 計	99,154,000	119,270,800	20,116,800

5. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

- (1) 実施事業資産は保有していないため、貸借対照表内訳表の作成を行わない。

法人名：一般財団法人下呂ふるさと文化財団

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

財産目録
令和 2年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	普通預金	飛騨農協・十六銀行・ゆうちょ銀行・益田信用組合		31,578,359
	未収金	益田清風高等学校 外		110,655
	前払費用	(公社)大阪交響楽団		4,396,171
	仮払金	イベント用つり銭		30,000
	つり銭準備金			50,000
流動資産合計				36,165,185
(固定資産) 基本財産	定期預金	益田信用組合／本店営業部 0343547		846,000
	投資有価証券	第121回 利付国債		99,154,000
固定資産合計				100,000,000
資産合計				136,165,185
(流動負債)	未払金	下呂市 外	指定管理料余剰金返還金 外	23,846,027
	未払消費税等	高山税務署	当期確定消費税等	3,465,600
	前受金	大和ハウス工業㈱ 外	大阪交響楽団特別公演協賛金 外	4,582,311
	預り金	従業員	住民税	73,400
流動負債合計				31,967,338
固定負債合計				0
負債合計				31,967,338
正味財産				104,197,847

令和 2年 5月 7日

監査報告書

一般財団法人下呂ふるさと文化財団
代表理事 二村 文康 殿

監 事

川口 太三 

監 事

中島 祐子 

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度において理事の職務執行を監査致しました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意志疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、法人の公益目的実施計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上

令和 2 年度

事業計画書及び収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和 2 年度一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業計画

1. 下呂交流会館指定管理事業

下呂交流会館が開館して 11 年目となる令和 2 年度は、「大人のための井戸端会議」に参加した市民がその魅力に気づき、少しずつファンを増やしているミュージカルとジャズを会館で取り上げます。人気ナンバーワンのミュージカル俳優によるコンサートと圧倒的な歌唱力の女性ジャズボーカリストの公演をそれぞれ開催します。また、俳優としての活動もしている人気のピアニストとバイオリニストの二人によるコンサート、人気実力ともにトップクラスのお笑いものまねタレントのコンサート、演劇やテレビで活躍する実力派女優たちによる朗読劇、そして幼児とその家族を対象とした、歌って踊れるファミリーコンサートを開催します。映画は下呂の歌舞伎小屋も舞台となり、地元のエキストラも多数出演した作品を市内 2 つの歌舞伎小屋を会場として上映します。

都市部の各地で開催されるミュージカル、歌舞伎、ジャズ、オペラ、オーケストラ等の鑑賞と、移動時間に行う予習・復習・意見交換等をセットにした「大人のための井戸端会議」を 5～6 回ほど開催予定です。

またアクティブサポーターズ「たくみ隊」との協働で「シナジーナイト」の 4 公演をバラエティーに富んだジャンルで行います。またアクティブサポーターズに加えジュニアサポーターたちにも加わってもらい、市民出演型イベント「まめ 1 ライブ」を計画します。またアクティブサポーターズ「もてなし隊」には、これまでどおり自主事業時のフロント業務等に参加していただきます。貸館では、東京 2020 オリンピックの聖火リレー会場、ねんりんピック岐阜 2020 大会、全国エコツーリズム大会等が予定されています。これからも下呂温泉観光協会やコンベンションビューローと連携しコンベンション利用の誘致を図ってまいります。市民も市外からの利用者也安全・安心そして気持ちよく過ごせる施設であることを常に心がけ日々努力していきたいと思っています。

2. ふるさと文化振興事業（財団独自事業）

基本財産運用収入により実施するふるさと文化振興事業については、市内歌舞伎小屋で会館事業として上映する映画を共催し「ふるさと講座」として行います。「歴史探訪」は例年どおり市内の歴史的見どころを探訪します。鑑賞事業として津軽三味線のライブと映画の上映を開催、また下呂市出身でパリで活動している画家の展覧会を開催します。また市内で独自に文化事業に取り組む団体や新たな文化・芸術の定着を目指す団体等に対して、ふるさと文化振興助成金を活用して支援を行います。

事業内容

1. 下呂交流会館の指定管理事業

(1) 会館の運営に関すること

- ①責任者ほか必要な人員の配置
- ②会館の利用申請の受付・許可
- ③利用料金の収受
- ④舞台設備の管理・操作
- ⑤広報・宣伝
- ⑥施設内のカフェスペース、自動販売機設置に関すること

(2) 施設等の維持管理に関すること

施設の適正な維持管理のため、清掃、施設・設備点検等の保守点検及び修繕、植栽保全等敷地内環境美化を行う。

- ①清掃業務
- ②建築物環境衛生管理点検報告業務
- ③電気・空調・給排水衛生設備管理
- ④施設・設備保守点検
- ⑤特殊建築物定期点検報告業務
- ⑥修繕
- ⑦植栽の管理
- ⑧駐車場の管理
- ⑨備品の管理
- ⑩施設内の秩序を維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等災害の発生を警戒・防止し、財産の保全を図るとともに利用者の安全を守るために、保安管理を適切に行う。開館時間以外の時間帯については、機械警備を行う。

(3) 事業の企画及び開催に関すること

施設設置目的を具現化するため、市民の文化芸術・スポーツの振興、地域の活性化及び交流産業の振興に資する事業を実施する。

形 態	事 業 名		実施予定月
鑑賞型	ファミリーコンサート（幼児）	「ケロポンズ ファミリーコンサート 親子で歌って踊って楽しもう！」	未定
	クラシックポップス	「NAOTO&清塚信也 アコースティック・デュオコンサート」	7 月
	オーケストラ	「大阪交響楽団」（仮・振替公演）	8 月（仮）
	ジャズ	「マリーン スパースリーサム」	10 月
	お笑いものまね	「コロッケ 芸能生活 40 周年記念コンサート」	11 月
	ミュージカル系	「中川晃教 コンサート」	12 月
	市民協働企画	「シナジーナイト」（4 回）ロック、ウクレレ、シンガーソングライター、パーカッション	6 月、9 月 12 月、3 月
	映画	「カツベン！」 白雲座・鳳凰座	11 月
普及型	大人のためのワークショップ “井戸端会議”	オーケストラ、クラシックバレエ、オペラ（3 回予定）	6 月～ R3.3 月
		ミュージカル系（4 回予定）	
	朗読劇	「この子たちの夏 1945・ヒロシマナガサキ」	8 月
地域貢献型 (参加・交流)	市民協働・出演	まめ 1 ライブ（市民企画）	未定
	市民参加	タッチスタインウェイ（ピアノ体験）	GW 期間
その他	翌年度事業	翌年度以降の事業の企画・交渉・広報宣伝	通年

(4) 危機管理体制の整備、運用に関すること

- ①緊急時の対策及び防犯、防災対策、事故等の未然防止及び事故発生時の対応について、マニュアルに基づき、従事者に指導及び訓練を行う。
- ②災害等の発生時には、下呂市地域防災計画に基づく防災上重要な施設の管理者としての責務をはたす。
- ③利用者の安全を図るため設置された、自動体外式除細動器(AED)の日常の動作確認を行い取り扱い研修を行う。

(5) 市民協働

- ①市民協働による運営を推進する。

- ・アクティブサポーターズ
 - たくみ隊 事業の企画・運営
 - もてなし隊 ホールスタッフ
- ・ピアノ弾きこみボランティア

- ②下呂交流会館運営向上委員会の開催

会館の管理・運営について利用者からの意見集約のため必要に応じて利用者代表、行政、観光業代表による、下呂交流会館運営向上委員会を開催する。

(6) 行政との連携

下呂市の担当部署及び関係部署と下呂交流会館による、下呂交流会館運営協議会を開催し、下呂交流会館のよりよい管理・運営を目指して行政との意見交換を行う。

(7) 誘致・宣伝・販売促進

- ①誘致・宣伝

- ・観光協会等と連携し旅行業者への誘致活動を行う。
- ・合宿等の誘致に学校、企業などへの誘致活動を行う。

- ②チケット販促 市内各地へ出向きイベントの紹介、チケットの販売を行う。

(8) 定期刊行物による情報発信

交流会館でのイベントの周知のため情報発信を行う。

事業名	内 容	頻度
定期刊行物による情報発信	広報紙の発行 アクティブタイムス	年間
会館ホームページの運営	イベント関連情報の随時更新	随時
ケーブルテレビによるイベント情報発信	情報提供番組「アクティブタイム」 制作協力、出演	毎月 1 番組
メールマガジンによるイベント情報提供	下呂市メールによる情報提供	随時

(9) その他

①視察の対応を行う。

②会館の管理運営について市が必要と認める業務を行う。

2. ふるさと文化振興事業

(1) 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催

地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業を行う。

①講演会、見学会等

地域の文化について関心を高めるとともに理解を深め、私たちの「ふるさと」を再認識するための事業を行う。

形態	事業名	会場	時期	対象
講演会等	地域の歴史・文化・自然に関する講演等 ふるさと講座(A) 映画「カツベン！」	白雲座・鳳凰座	未定	一般
	ふるさと講座(B) 「ブルーノ・タウトの旅日記抄から」	下呂交流会館	未定	一般
見学会	地域の文化・自然に関する見学会 歴史探訪等	小坂地域	未定	小学生 ～一般

②鑑賞会等

芸術作品や音楽などの鑑賞会等

形態	事業名
制作、発表	市内出身者や関係者による楽曲の製作や演奏会、美術などの展覧会の開催 鑑賞会等(A) 映画「津軽のカマリ」上映と二代目高橋竹山ライブ 鑑賞会等(B) 絵画「小池昌弘 展」

(2) 地域文化及び伝統文化の育成援助

地域文化の発展のため、住民主体の文化的活動に対する助成を行う。

形態	事業名
補助事業	ふるさと文化振興助成金交付

(3) 文化資料及び芸術作品の調査研究と保護

地域の歴史、文化、自然についての調査、研究を行う。

形態	事業名
調査・研究	下呂石に関する調査研究等

(4) 情報の発信や公開のため、財団のホームページの運営

形態	事業名
情報発信、公開	ホームページの運営 http://gero-furusato.jp

令和2年度収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

【指定管理業務】

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
下呂交流会館指定管理事業費収入	163,832,000	153,666,000	10,166,000	
指定管理料収入	129,967,000	128,520,000	1,447,000	
指定管理料返還金	0	0	0	
交流会館利用料収入	12,166,000	11,944,000	222,000	
目的外使用料収入	160,000	188,000	△ 28,000	
入場料収入	15,672,000	12,270,000	3,402,000	
助成金等収入	5,006,000	0	5,006,000	
その他収入	859,000	742,000	117,000	
受取利息収入	1,000	1,000	0	
雑収入	1,000	1,000	0	
事業活動収入計	163,832,000	153,666,000	10,166,000	
2. 事業活動支出				
下呂交流会館指定管理事業費支出	163,832,000	153,666,000	10,166,000	
102下呂交流会館管理運営費支出	74,254,000	75,643,000	△ 1,389,000	
報酬費支出	27,000	27,000	0	
旅費交通費支出	190,000	210,000	△ 20,000	
通信運搬費支出	(544,000)	(569,000)	(△ 25,000)	
郵便料支出	168,000	180,000	△ 12,000	
電話料支出	278,000	291,000	△ 13,000	
通信サービス料支出	98,000	98,000	0	
備品費支出	1,000,000	1,000,000	0	
消耗品費支出	1,950,000	1,950,000	0	
修繕費支出	3,100,000	2,100,000	1,000,000	
印刷製本費支出	1,920,000	1,393,000	527,000	
燃料費支出	2,466,000	2,550,000	△ 84,000	
光熱水料費支出	(12,093,000)	(12,871,000)	(△ 778,000)	
電気料支出	11,022,000	11,800,000	△ 778,000	
上下水道料支出	991,000	991,000	0	
ガス代支出	80,000	80,000	0	
賃借料支出	2,401,000	3,100,000	△ 699,000	
保険料支出	802,000	778,000	24,000	
租税公課支出	(4,481,000)	(4,680,000)	(△ 199,000)	
収入印紙等支出	81,000	80,000	1,000	
消費税支出	4,400,000	4,600,000	△ 200,000	
負担金支出	57,000	57,000	0	
委託料支出	39,092,000	39,994,000	△ 902,000	
食糧費支出	66,000	66,000	0	
広告宣伝費支出	55,000	0	55,000	
手数料支出	(360,000)	(387,000)	(△ 27,000)	
折込手数料支出	34,000	0	34,000	
調律手数料支出	91,000	110,000	△ 19,000	
振込手数料支出	80,000	132,000	△ 52,000	
その他手数料支出	155,000	145,000	10,000	
施設整備費支出	3,649,000	3,910,000	△ 261,000	
雑支出	1,000	1,000	0	
103下呂交流会館自主事業費支出	32,678,000	24,270,000	8,408,000	
臨時雇賃金支出	230,000	290,000	△ 60,000	
旅費交通費支出	535,000	100,000	435,000	
通信運搬費支出	(185,000)	(130,000)	(55,000)	
郵便料支出	185,000	130,000	55,000	
消耗品費支出	251,000	177,000	74,000	
印刷製本費支出	905,000	710,000	195,000	
賃借料支出	300,000	0	300,000	
保険料支出	0	0	0	
諸謝金支出	0	0	0	
委託料支出	24,767,000	17,610,000	7,157,000	
食糧費支出	1,110,000	680,000	430,000	
広告宣伝費支出	30,000	0	30,000	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	備 考
手数料支出	(3,811,000)	(4,299,000)	(△ 488,000)	
折込手数料支出	641,000	554,000	87,000	
調律手数料支出	120,000	60,000	60,000	
チケット手数料支出	3,050,000	3,685,000	△ 635,000	
著作権使用料等支出	554,000	274,000	280,000	
104下呂交流会館人件費	56,900,000	53,753,000	3,147,000	
給料手当支出	47,317,000	44,952,000	2,365,000	
福利厚生費支出	9,583,000	8,801,000	782,000	
事業活動支出計	163,832,000	153,666,000	10,166,000	
事業活動収支差額	0	0	0	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入				
国債取崩収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入				
固定資産売却収入				
車両等売却収入				
投資活動収入計				
2. 投資活動支出				
基本財産購入支出				
国債購入支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出				
固定資産取得支出				
什器備品購入支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				
Ⅲ 財務活動収支の部				
財務活動収入				
借入金収入				
財務活動収入計				
財務活動支出				
借入金返済支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
Ⅳ 予備費支出(ふるさと文化振興予備費)				
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額				
次期繰越収支差額	0	0	0	

令和2年度収支予算書

1/1ページ

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

【財団独自会計】

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
財団独自会計事業費収入	2,491,000	1,941,000	550,000	
公益事業収入	590,000	40,000	550,000	
基本財産利息収入	1,900,000	1,900,000	0	
受取利息収入	1,000	1,000	0	
事業活動収入計	2,491,000	1,941,000	550,000	
2. 事業活動支出				
101 ふるさと文化振興事業費支出	2,948,000	1,598,000	1,350,000	
旅費交通費支出	0	30,000	△ 30,000	
通信運搬費支出	(10,000)	(7,000)	(3,000)	
郵便料支出	10,000	7,000	3,000	
消耗品費支出	82,000	100,000	△ 18,000	
印刷製本費支出	205,000	97,000	108,000	
賃借料支出	492,000	262,000	230,000	
保険料支出	10,000	10,000	0	
諸謝金支出	95,000	70,000	25,000	
負担金支出	500,000	0	500,000	
補助金支出	500,000	700,000	△ 200,000	
委託料支出	797,000	117,000	680,000	
食糧料支出	19,000	13,000	6,000	
手数料支出	(220,000)	(175,000)	(45,000)	
折込手数料支出	220,000	175,000	45,000	
著作権使用料等支出	3,000	2,000	1,000	
雑費支出	15,000	15,000	0	
3. 管理費支出				
300 法人会計管理費支出	1,028,000	1,016,000	12,000	
役員報酬支出	350,000	350,000	0	
会議費支出	8,000	8,000	0	
旅費交通費支出	23,000	23,000	0	
通信運搬費支出	30,000	29,000	1,000	
印刷製本費支出	100,000	88,000	12,000	
賃借料支出	14,000	15,000	△ 1,000	
租税公課支出	400,000	400,000	0	
手数料支出	13,000	13,000	0	
委託費支出	50,000	50,000	0	
雑支出	40,000	40,000	0	
事業活動支出計	3,976,000	2,614,000	1,362,000	
事業活動収支差額	△ 1,485,000	△ 673,000	△ 812,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入				
国債取崩収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入				
固定資産売却収入				
車両等売却収入				
投資活動収入計				
2. 投資活動支出				
基本財産購入支出				
国債購入支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出				
固定資産取得支出				
什器備品購入支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				
III 財務活動収支の部				
財務活動収入				
借入金収入				
財務活動収入計				
財務活動支出				
借入金返済支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
IV 予備費支出(ふるさと文化振興予備費)	2,715,000	2,817,000	△ 102,000	
当期収支差額	△ 4,200,000	△ 3,490,000	△ 710,000	
前期繰越収支差額	4,200,000	3,490,000	710,000	
次期繰越収支差額	0	0	0	